2013.10.1 No.33

Osaka Shin-Ai Megumikai

大阪信愛女学院短期大学同窓会　〒536-8585 大阪市城東区古市2-7-30　TEL 06-6939-4391

城東学舎

チャペルの回廊

鶴見学舎

2013 楓祭

日　時：11月3日（日）
場　所：大阪信愛女学院短期大学
時　間：午前9時30分～午後3時

めぐみ会も出店します!!
鶏のからあげ&おにぎり
「ぜひ、食べにきてね!」

ご　挨　拶

めぐみ会　顧問　短期大学学長　**髙　坂　祐　夫**

暑い日が続きますが、皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうかお伺い致します。めぐみ会会員の皆様方には平素はなにかと信愛短大のためにご協力をいただき厚くお礼申し上げます。また、会長様、副会長様はじめ役員の皆様方の日頃のめぐみ会の運営へのご尽力に対し心より感謝申し上げます。

さて、短期大学の現況をご報告いたします。看護学科では、設立５年目を迎え、設立の慌ただしさの中から、教職員、学生と共に、段々と落ち着いた雰囲気になってきています。臨地実習もさらに大病院や施設も加わり充実しています。国試対策にも力を注ぎ、就職も大病院を中心に100パーセントです。一学年80名の定員ですが、入試倍率も年々高くなり入り難い学科になっています。

子ども教育学科（旧初等教育学科）では、国の大きな方針で幼保一元化が推進され本学でも幼稚園教員免許と保育士資格の同時取得を目指す学生が主流を占め、また併せて小学校教諭免許も頑張って取るという学生が多数入学しています。本年は公立学校教員試験の受験講座をさらに充実させ、公立教員合格者を増やすために学科を挙げて取り組んでいます。幼稚園、保育園への就職率はここ７年間100パーセントをキープしています。

さらに、子ども教育学科では社会人の受け入れを推進しています。生涯学習型の社会になっている現在、社会人の入学枠も準備し、学びの「場」を提供しています。とくに本学の家政学科、生活文化学科、人間環境学科の卒業生の方々には社会人特別入学制度（面談のみ、短大時代の修得単位を一部認定、学費の減免など）を適用して、社会人のみのクラスで保育士資格や幼稚園教員免許が取得できる方途も準備しています。子育てを終えられた方や定年退職、中途退職された方々が楽しく勉強し、国家資格を取得できるよう支援します。ご興味のある方は是非ご相談ください。

キリスト教精神に基づく教育を使命とする本学において、勉学に励み、自己研鑽に努めた卒業生が、より明るく周囲を照らす光となって、平和な社会の建設に貢献していただくことを心から祈念してご挨拶に代えさせて頂きます。

ごあいさつ

めぐみ会会長　**半澤眞智子**

めぐみ会会員の皆さま、お元気でいらっしゃいますでしょうか。

昨秋に開催されました信愛フェステバルは学院と地域の人々が協力し合い、絆を深める盛り上がったイベントになりました。約4000人が交流し、活気ある楽しいフェステバルになりました。

めぐみ会は「本格炭火焼鳥」を出店しましたが皆さまに大好評だったと聞き、役員一同は疲れも吹っ飛びました。おかげ様で焼鳥もおにぎりも完売でした。また、当日お手伝いをしていただいた会員の皆さまのご協力にも深く感謝致します。

短期大学では、年に数回、会員の方々にも参加していただける催しがあります。１月の演奏会・表現フェスタ、6月の児童教育研究所の公開講座、10月の公開芸術公演や12月のクリスマスミサなどです。めぐみ会のホームページを時々ご覧になってぜひ、お運び頂けたら嬉しく思います。

また、会員の皆様方の中で同期会などをされましたら、ぜひその時の様子などをめぐみ会の方までお知らせいただけたらと思います。

来年は学院創立130年の大きな節目を迎えます。引き続きご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

同窓会ホームページ

Megumikai

shinai-megumi.org

信愛　めぐみ会　検索

皆さん、アクセスしてくださいましたか?ブログにてお知らせやメッセージを更新していますので、また、ご覧くださいね。

○住所変更も簡単!!
会報が届いていない同窓生にも、お知らせ願います。

○メッセージをお寄せください!
お便りコーナー（会報やHP上）に掲載します。

※短期大学トップからは右上の「卒業生の方へ」⇒「めぐみ会（同窓会）」をクリック!

看護学科

看護学科の近況

めぐみ会の皆様にはお元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。平素は短期大学の教育にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

看護学科は本年４月、第２期生が卒業しました。卒業生は、残念ながら看護師国家試験は全員合格できませんでしたが、合格者は全員内定先に就職し、今後の活躍が期待されるところです。就職先としましては、大多数が大病院で、実習関係では、関西医科大学付属枚方病院、同滝井病院、市立枚方市民病院、大阪市立総合医療センター、大阪府済生会野江病院、それ以外では、大阪府立病院機構（成人病センター）、市立池田病院、市立奈良病院、神戸市立医療センター、兵庫医科大学病院、関西電力病院、北野病院、八尾徳洲会総合病院、野崎徳洲会病院、愛仁会高槻病院などでした。

２月に２回生向けに開催しました新人看護師講演会では、４名の卒業生（１期生）が講演しましたが、見違えるばかりの成長ぶりに驚きました。また、そのような機会とは別に、学校を訪れてくださる卒業生も多く、うれしい限りです。就職した１期生は一人も退職する者なく全員２年目を迎え頑張っているのも心強いところです。

看護学科を知ってもらう良い機会として、オープンキャンパスがあります。５年目を迎え、参加者も増え、本学のことも広く知られるようになっていることが感じられます。知り合いや姉が卒業生または在学生で是非入学したいという声もよく聞きます。親子で来られるケースが多く、個人懇談ではじっくりとお話しをされ、保護者の関心の高さがうかがえます。在学生も案内や懇談のサポートに入ってもらい参加者からは好評です。オープンキャンパスで本学を気にいってもらえるケースが多く、卒業生の皆様にもお知り合いなど看護師を目指される方がいましたら、是非お声掛けいただきたく思っております。

看護学科の発展には、卒業生の皆さんのご支援を必要とするところが多々ありますので今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

看護学科長　高井　明徳

※看護学科１・２期生の同窓会を11月３日（日）に行います。
詳しくは６ページをご覧下さい。

子ども教育学科

皆さんお元気ですか。最近、年をとったせいで、愚痴っぽくなりました。そんな折、最近の女子大生の生態を、宮沢賢治の『雨にも負けず』のパロディで披露します。勿論こんな学生ばかりではなく、勉強に打ち込んでいる学生も多くいますが。女子大生の質の両極化を感じるこの頃です。

流れに負けて

勉強もせず　クラブもせず　バイトに情熱を燃やす。
体は大きいが　意欲はなく　決して積極的にならず
いつも不満を口にする。
毎日ファーストフード・スナック菓子・カップめんなどで腹を満たす。
所かまわず　食べ物、飲み物を口にし　よくしゃべり　騒ぎ　大声を上げる。
携帯に命をかけ　ブランドものの財布をほしがる。中はカードばかり。
電車の中での化粧は当たり前。おかげで、目元はパッチリ。
東で合コンが有ればとんでいき　出合を求める。
西にコンサートが有れば駆けつけ　タレントの真似をする。
南に疲れた家族があっても　掃除も手伝いもせず。
北に悩んでいる友達があっても　できるだけ関わらず。
授業の時は居眠りをし　携帯をいじる。
暑い寒いと文句を言い　周りの大人に「近頃の学生は・・」と言われる。
しかし、気にせず　立派な脚を出し、ヒールの高い靴をはいて闊歩する。
そんな女子大生に　私はなりたくない。

馬場　桂一郎

お知らせ

保育士資格取得について

保育士試験において、これまでも幼稚園教諭免許所有者は保育士養成校で必要科目を履修して資格取得する方法があり、本学でも随時受け入れているところです。

それに加え、**平成25年8月8日の保育士試験実施についての一部改正**により、幼稚園、保育所等で**3年以上の実務経験**があれば、定められた**特別教科目４科目（8単位）**を履修することで保育士資格取得可能となりました。この制度は「改正認定こども園法」施行後5年間の期間限定で、その後は幼稚園教諭免許と保育士資格の両方を持つ『**保育教諭**』でないと「幼保連携型認定こども園」では働けなくなります。（国の幼･保一元化への動きがあり、多くの幼稚園、保育所が「幼保連携型認定こども園」に移行することが予測されます。）

本学でも、幼稚園教諭免許のみ所有の卒業生のためにも、希望者が多ければその制度による特別教科目を平成26年度から開設する計画をしているところです。

つきましては、この件について関心のある方は、**平成25年10月末日まで**に大阪信愛女学院短期大学のホームページをご覧ください。（アンケートにお答えください。）

（付記；同時に、保育士資格所有者が幼稚園教諭免許を取得できる期間限定の制度もでき、そのための講座も開設計画中です。）

同期会報告

心を一つに集うことの喜び

角野　美幸

保育科10期生の皆様お元気でいらっしゃいますでしょうか。４月21日つつじの美しい頃ＡＢクラス合同の同窓会を開かせていただきました。会場は信愛女学院鶴見の綺麗な学舎をお借りし、皆で28名お集まり下さいました。お忙しい中、又遠方の宮崎や長崎からも御出席いただき有難うございました。43年ぶりの方もおられ自己紹介と一言お話していただきました。皆様の笑顔でのお話をお聞きしていますと、その時その時で一生懸命頑張っておられるご様子に大変嬉しく又とても励まされました。何だか43年前の学生時代に戻ったようでした。年はお互いに取りましたが、和気藹々と楽しいひと時を過させていただきました。種谷先生もお忙しいのに御出席いただきまして有難うございました。今もパワフルに御活躍中の先生にすばらしいお話をしていただきました後、先生のピアノ伴奏で信愛女学院の校歌や学生時代、ふるさとなど心を一つにして美しい声で歌いました。角地先生に教えていただいた“みよみよみよみよみ―”を思い出しました。本当に皆が心を一つにして集うことはすばらしいです。神様に感謝です。帰る際には皆様と握手し次回もお会いしましょうと笑顔でお別れいたしました。色々とお手伝いいただいた方々どうも有難うございました。次回一人でも多くの方の御出席をお待ちしています。

次回は、胡内さんと原田さんがお世話を快くお引き受け下さいました。どうぞよろしくお願いいたします。来年信愛は創立130周年。幼きイエズス会創立155年をお迎えになられます。おめでとうございます。色々な御苦労のもとに今があります。村田初子前理事長様、縄田神子理事長様の御熱心な愛のあふれる教育に心より感謝申し上げます。私達はすばらしい環境で学べ、すばらしい先生に恵まれ、すばらしい友達に出会いました事を心より感謝しています。信愛の卒業生であります事を誇りに思います。

それぞれの場で愛と喜び、感謝をもって、平和な心で過してまいりたいと思います。幼きイエズス会創立者レーヌ・アンティエのおことばより「私の心からの願いは皆さんが心から愛し合いすべてを許し合い、柔和のうちに耐え忍びあうことです。」「愛によってすべての人の心が一つに結ばれますように。」

卒業生は今…

感謝の心

松木薗　由美子（旧姓　増成）
（1988年初等教育学科卒業）

皆様、お元気ですか？早いもので、卒業して26年が経ちます。皆様も多方面でご活躍されていることと思います。私は現在、兼業主婦として時間に追われる毎日を過ごしております。幼稚園教諭を目指していたものの、当時のアルバイト先（太閤園）より就職のお話を頂き、今年で入社25年目を迎えることが出来ました。現在は婚礼の仕事に携わっており、９月に新たにゲストハウスとしてオープンする「桜苑　おうえん」の準備をし、皆様をお迎えできるよう日々励んでおります。天井から陽光降り注ぐ大空間のチャペル、内装のこだわった２つの宴会場、庭園には大阪市指定有形文化財の茶室もあり、多くのお客様にご利用頂ける日を楽しみにしております。様々な仕事を経験させて頂く中で、人との出会いと繋がりの大切さを実感すると同時に、在学中に教わった「人を信じ、愛する心」また「感謝の心」がいかに大切な教えだったかを痛感し、私がここまで歩んで来られたのも、多くの方々に支えて頂いたおかげと感謝しております。人は一人では何も出来ません。会社でも家庭でも友人関係であっても、お互いに支え・支えられながら成長していくのではないでしょうか。これからも感謝の心を忘れずに、大切な人との架け橋になれるよう、日々努力してまいりたいと思っております。

夢をかなえて

柏尾　志保（2008年初等教育学科卒業）

柏尾志保と申します。現在女優として舞台や映像のお芝居をさせて頂いています。

短大の分野とかけ離れた事をしている私が、この様な記事を書くなんて恐縮で、又、当時は許される限り授業をオサボリする生徒でしたので、やはり如何なものかと大変気が引けました。ですが、お断りするわけにはいかない思いが強くあり、書かせて頂く事に致しました。

私が女優になりたいと本気で思ったのは、なんと入学直後。後悔先に立たず！周りの皆は保育士や幼稚園、小学校教諭を目指し、それに向かう目はきらきら輝いていて…親にも友達にも言えず…苦しくて。

入学してまだ数日だったと思います、焦りと不安から、自己紹介等を書くのに配布された白い紙に書き殴る様にして、担任の先生に女優への思いを伝えてしまいました（笑）。

否定されると思っていました。ところが先生はごく自然に受け入れて下さったのです。その後２年間もたくさん相談に乗って下さり、激励して頂きました。

あの時理解して頂けたから、気持ちが楽になり、いつか芸の肥やしになるかもしれないと授業も受けられ、友達と楽しく学生生活も送る事が出来ました。

そして今、夢を叶え、お芝居の世界にいます。

この場をお借りして恩師に、そしてお世話になった先生方に、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

もっと活躍し良いお芝居が出来る様、これからも頑張って参ります。幼稚園、小学校教諭の役が巡り来る時を楽しみにしながら。

大阪信愛女学院短期大学名誉教授

角地正純先生を偲んで

故 角地正純先生

お礼のことば

生前のご厚情に対し、心より御礼申し上げます。先生には、大阪信愛女学院を初め、その設立母体であるショファイユの幼きイエズス修道会のために多大なるご支援・ご指導を賜り感謝にたえません。

計り知れない神の摂理の中で織りなされた日々を、先生は深い愛と命をかけてひたすらに歩み、人生を全うされました。

教育の現場・大阪信愛女学院にあっては、ご専門の音楽を通して学生の芸術的素養を高め、話題性に富んだ豊かな学生生活の日々をご提供くださいました。

当時の学生は、実によく勉強をしました。

ショファイユの幼きイエズス修道会の使命の一つに、幼児教育と幼児教育者の養成があります。初等教育学科長であった角地先生は教職員と協働して研究の推進にも目覚ましく、学生たちの研究熱を燃え立たせて下さいました。

どの教科の勉強においても、同じ傾向が見られたのですが、音楽と云う分野に焦点をあてて見たいと思います。たとえば、ピアノ奏法など、ほとんどが初歩の段階で入学してくる学生ですが、僅か２年弱の間に相当な力をつけ、堂々と園児の指導に当たることが出来ました。また、教師採用に当たっては、音楽専攻の学生に匹敵する評価を頂くこともあり、定年を過ぎて尚、音楽を使ってのボランティア活動をし、お年寄りを喜ばせているグループもあります。

角地先生、先生は修道会来日100周年に素晴らしい祝典カンタータ「鐘」の作曲と、その歌唱指導をして下さいました。又100年誌の編集に当たり、ショファイユの幼きイエズス修道会 日本管区全支部修道院の写真撮影等のご協力を賜り、お陰様で歴史に残る記念誌の発行と記念式典を行うことができました。唯々感謝です。

角地先生、この後は天国から応援して下さい。最後に今一度、心より御礼申し上げます。

※注　修道会100年誌について
書　名　「途杖100年」1977年３月発行
命名者　故 前田朴大阪大司教区司祭・大阪信愛短大教授
（広島教区司教　前田万葉氏　叔父）

文責　大阪信愛女学院理事長 Sr.　縄田　神子

卒業生は今…

信愛から始まった私の歩み

臼居　碧（旧姓：芳村）（2008年人間環境学科卒業）

私は人間環境学科バイオコースに在籍し、高井明徳先生の下で細胞毒性学や染色体進化について勉強しました。先生に熱心なご指導を頂いた影響もあり、卒業後は神戸女学院大学に編入しました。編入にあたり、高井先生がお知り合いの先生方をご紹介下さり、大学の研究室訪問を行い、様々な研究テーマについてお話を伺う機会を得ることができました。

大学では、水辺をフィールドとする山本義和教授の研究室に所属し、化学物質による水環境の汚染について学びました。卒業研究では海の重金属汚染をテーマとし、舞鶴湾で採泥・採水・カキ等の生物の採取を行い、各種重金属の汚染状況を調べました。4回生は休みも大学に通い分析漬けの日々でしたが、自分で研究テーマを持って物事を突き詰めていくという体験は、非常に有意義で刺激的なものでした。大学院に進学したいと考え始めたのも、楽しく自由に研究をさせて頂ける環境があったからこそと思います。

大阪市立大学大学院工学研究科に進学した私は、矢持進教授の研究室に所属しました。この研究室で過ごした日々は、私の学生生活の中で最も濃厚で楽しいものでした。後に人生の伴侶となる人物と出会ったのも、この研究室です。隔週で干潟に出向き研究棟に泊まり込んで実験を行っていましたが、大和川を横断したり、大阪湾をクルージングして各地点で採水をしたりと、なかなか経験できないような日々が日常でした。

社会人となった今は、材料開発の仕事に従事していますが、物事を突き詰めていくという基本姿勢は、高井先生の下で学んでいた頃と変わりありません。世間により良い材料、ひいてはより良い製品を提供できる技術者になれるよう、これからも学び続けていきたい所存です。

看護師になって

加世田　歩美（2012年看護学科卒業）

私が看護師になりたいと思ったきっかけは、高校２年生の進路希望で、何の職業に就きたいか考えているときに、母親からの一言「看護師がむいているんじゃない？」と言われたことでした。幼い頃から人の役に立ちたいと思っていた私にとっては道が開けたような気がしたのを覚えています。

大阪信愛女学院短期大学に合格した私が苦労したのは勉強でした。高校までは国語、数学、社会、理科など一般科目だけでしたが、大学に入ってからは一般科目に加え、人間の生体機能の仕組みや役割、看護技術といった看護師になるにあたって必要不可欠な科目があり、「今までの勉強方法ではいけない」と思いました。勉強方法を試行錯誤して編み出した私自身に合った勉強法は今でも活用しています。

看護師になってからは、学生時代に思い浮かべていた看護がなかなか出来ない現実と、「出来ないから」といって諦めるのではなく、より良い看護に繋げるにはどうすればよいかを日々感じ、考えながら今の自分が出来る看護を最大限提供出来るよう頑張っています。先輩看護師からは、業務に必要なことだけでなく、スタッフ同士が協力して看護をしていくことの大切さや難しさを教えていただきました。

現在は、新人看護師が入職し、新人看護師の初々しさを感じる中、初心を忘れないようにしながら、日々患者さんへより良い看護を提供出来るよう勉強し、自分の看護の質を高めていければと思っています。

11月3日 楓祭に今年も出店します！

ヘルシー
鶏のからあげ＆おにぎり

〔千林のエール館内「鳥藤（とりとう）たなか」協力！〕
日時：11月３日（日）
場所：大阪信愛女学院短期大学
時間：午前９時30分～午後３時

※楓祭当日12時より、302教室でお茶とお菓子を用意しております。
どうぞゆっくりおくつろぎ下さい。

看護学科１・２期生 同窓会同時開催！

このたび看護学科同窓会を開催することになりました。なつかしい学び舎で恩師・友人と語り合いませんか？

〔看護学科（１期生・２期生）〕
日時：11月３日（日）楓祭当日
11：00～12：00
場所：302教室「城東学舎」
お茶とお菓子を、ご用意してお待ちしています。

学院食堂リニューアル!!

TV 放送予定

大講堂の竣工とともに１階に学院食堂がオープンしたのは1964年、創立80周年の年、今から49年前のことになります。正面ロビーの〝海の星なる聖マリア　われらの歩みを導きたまえ〟のモザイクがきれいです。これには当時のシスター村田初子学長先生の「信仰と愛に生きた聖母を思いましょう。そしてその光に照らされ、その助けに励まされ、私共も第二の聖母になるよう努力しましょう。」との学院生への思いがこめられているということです。

当時中高だけでも2500名、学院全体で3300名の生徒たちが待ちに待った大食堂は大賑わいだったそうです。

それから50年余り、一度リフォームをしたものの、時をへて食堂は老朽化しました。学院と教育会こぞっての総意で食堂を変身させたいとの願いから、卒業生であり教育会の役員でもある實島さんの発案により、朝日放送「大改造！！劇的ビフォーアフター」に応募し、採用されて今回の番組によるリフォームとなりました。

創立130周年を目前にした歴史の重みは大事にしながら、明るく清潔で学生・生徒や保護者が自由に集える憩いの空間に生まれ変わることでしょう。放映のための事前取材、撮影では幼稚園から短期大学まで生き生きとした園児・児童・生徒・学生の姿がとらえられているようです。絶好の素晴らしい信愛紹介の場になることは間違いありません。

7月13日（土）から食堂は閉鎖され、9月20日（金）のオープンをめざして工事が始まります。その間講堂は片側内階段と外階段を上がって使用できます。

売店は本館１階会議室に臨時に移動してお弁当等の販売をします。幼稚園と小学校の給食は食堂をお願いしている淀川食品さんのランチセンターからの配送となります。

しばらくの間は不自由ですが、リニューアルした食堂を楽しみにいたしましょう。そして学院生全員、保護者の皆様にも親しんでいただける大阪信愛女学院の新たな魅力ある場所として再スタートできればと願っています。

なお放送予定日は今秋11月とのことです。

公開芸術公演のお知らせ

『伝統から未来へ ― 音楽と踊りの共演 ―』
日本舞踊・バレエ・モダンダンスを囃子方・ピアノ・ヴァイオリンの演奏にのせて

出演：楳茂都 梅弥月・miduki・岩村 萌華・辻本 恵理香・山口 聖代 他
日時：平成25年10月23日（水）開演：午前10時40分
（開場：午前10時20分　終演予定：午後12時10分）
場所：大阪信愛女学院講堂
大阪市城東区古市2-7-30　大阪信愛女学院内
＊申込不要・入場無料

お問い合わせ先：大阪信愛女学院短期大学
TEL 06-6939-4391（代表）

奥田昌代ピアノリサイタル

日　時；2013年10月13日（日）
3：00pm 開演（2:30pm 開場）
ところ；イシハラホール
（京阪電車「渡辺橋」駅から地下道で「肥後橋」へ、地下鉄四ツ橋線「肥後橋」駅下車５Ｂ出口上）
入場料；￥3,000
曲　目；モーツァルト／キラキラ星変奏曲
ショパン／ノクターン　op.9-2
小西欣一／虫たちの情景
ドビュッシー／花火、喜びの島　　他
マネジメント；大阪アーティスト協会 TEL06-6135-0503
（smres@minos.ocn.ne.jp（奥田）にご連絡下されば優待券をお送りします）

【アクセス】

〒536-8585 大阪市城東区古市2-7-30
TEL.06-6939-4391

- 地下鉄長堀鶴見緑地線「今福鶴見」①出口から北へ徒歩15分
- 地下鉄今里筋線「新森古市」①出口から南へ徒歩5分
（京阪「関目」から地下鉄今里筋線「関目成育」は隣接）
- 近鉄「布施」から市バス86乗車、「緑一丁目中」下車
- 阪急京都線「上新庄」から市バス86乗車、「緑一丁目中」下車

お車でのご来場はご遠慮下さい。

＊＊＊ 編集後記 ＊＊＊

会報リニューアルから、早くも3回目の発行となりました。

表紙の学び舎の写真に「懐かしい～」「今はこの様な校舎なんですね」等々感想を寄せていただきましたので、暫くは同じ表紙で毎回思いを馳せていただきたいなと思っています。

昨年の信愛フェスティバルの出店で、今まで中々学び舎に足を運ぶことのなかった卒業生の方が多数参加してくださいました。

中には、会報の写真を見てあの頃にタイムスリップして参加したくなったとの声や在学同時は駅から歩いた道のりも交通の便がよくなりびっくりしたとの声が寄せられました。また、フェスティバルは短大だけでなく信愛グループとして、様々な出会い・交流できたこと大変嬉しく感じました。

これからも、沢山のめぐみ会の皆様が学び舎に集い、交流できる催しを開催していきたいと思っています。

ひきつづき、同封の葉書にメッセージ（ご意見・ご感想など）をお寄せいただき、めぐみ会へのご協力をよろしくお願いします。

編集委員一同